



Junior Chamber International Japan
公益社団法人名古屋青年会議所

2022年度 賛助企業のご案内



青年会議所（JC）とは

青年会議所（JC=Junior Chamber）とは、

「明るい豊かな社会」の実現を目指す、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳（名古屋青年会議所は21歳から40歳）までの指導者たらんとする青年の団体です。

現在は、日本全国に691の青年会議所があり、「修練」・「奉仕」・「友情」の三信条のもと、より良い社会づくりを目指し、各地で青少年の育成や主権者意識の醸成などの社会課題に積極的に取り組んでいます。

また、名古屋青年会議所は、1951年に全国的運営の総合調整機関として発足した日本青年会議所（JCI日本）の中心となり、今日まで日本の青年会議所運動をリードしてきたのみならず、国際青年会議所（JCI）の会員として、各国の青年会議所と連携し、世界を舞台に様々な運動を展開しています。

団体概要

名称：公益社団法人名古屋青年会議所 創立年月日：1950年8月1日
本部所在地：〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1丁目15番24号 名古屋JCI会館
代表者の氏名：理事長（代表理事） 高橋 雅大
連絡先：TEL：052-221-8590 FAX：052-202-0464
正会員数：564名（2022年1月1日現在）
特別会員数：3011名（2022年1月1日現在）
事業年度：1月1日～12月31日 会員平均年齢：34.2歳 役員数：39人

理事長メッセージ

我々名古屋青年会議所は、1950年に初代大隈孝一理事長のもと、「早熟な大人になる勿れ」、「作る成果よりプロセスを尊べ」というテーマを掲げ、「明るい豊かな社会」の実現を目指し、23名の青年により設立されました。

昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会や経済は混乱し、市民はそれまでの日常を完全に失い、考え方から生活様式に至るまで、新しい形にシフトしつつあります。このような世の中であるからこそ、我々名古屋青年会議所がまちを支えていなければなりません。我々だけではまちを支えることが難しくなっていることも否定できません。多くの人の賛同を得て、多くの協力を得るには「情熱」が必要です。活動に情熱を注ぎ、情熱的に語ることであれば、必ずや私たちの運動はさらに大きく広がり、名古屋を輝かせることができると信じています。本年度は、そのような思いを込めて「一人ひとりが名古屋を輝かすスターとなれ！～情熱が未来予想図を創る！～」をスローガンとさせていただきました。これまでの出会いや経験から学んだ情熱をもって、新しい時代に向かって進んでいきたいと考えております。

設立72年目を迎える本年度は、様々な団体・組織・企業といったパートナーや市民と連携し、名古屋のまちの未来を描く年になります。溢れんばかりの情熱を注ぎ、会員や市民一人ひとりが名古屋を輝かすスターとなる活動をしてまいります。



一人ひとりの情熱でNAGOYAの
未来を輝かせよう！

賛助企業へのお願い

名古屋青年会議所では、名古屋のまちの
明るい豊かな社会をめざし、賛助企業様へ
ご協力をお願いを始めました。
当青年会議所の活動趣旨にご賛同いただける
企業様には、是非ともご支援賜りたく、
お願い申し上げます。

賛助企業会費： 50,000 円/1口
(原則1口から)



会員に対するアピールメリット

当青年会議所は、650名近い（※期首564名、新規入会100名予定）青年経済人である会員から形成されており、経営者層の人間も多く在籍しております。
会員に対して、貴社の活動内容や特色をアピールする機会が多数得られます。

社会に対するアピールメリット

会員はJC活動にて地域との協働により社会の発展に貢献するために活動しております。
広報誌やWEBの活用により、貴社を賛助企業として宣伝することで、より一層のイメージアップを図ることができます。



多彩なプランでP R

1. 公式ホームページへの貴社名掲載・バナー掲載
2. 名古屋青年会議所の機関紙への企業広告掲載
3. 例会当日配布物にP Rチラシ挟み込み
4. 例会にて貴社のP R動画放映
5. 例会にてブース出展
6. 名古屋青年会議所会員へのセミナーの開催

賛助プラン詳細

協賛プラン	SS	S	A	B	C	D
協賛金額 (口数)	55万円以上/年 (11口以上)	50万円/年 (10口)	40万円/年 (8口)	25万円/年 (5口)	10万円/年 (2口)	5万円/年 (1口)
公式ホームページ	賛助企業名紹介 (バナー・リンク付)	賛助企業名紹介 (バナー・リンク付)	賛助企業名紹介 (バナー・リンク付)	賛助企業名紹介 (リンク付)	賛助企業名紹介	賛助企業名紹介
マズモッテ (名古屋青年会議所の機関紙)	企業広告の掲載	企業広告の掲載	企業広告の掲載	賛助企業名紹介	賛助企業名紹介	×
例会にてチラシ配布 及び郵送物同封	複数回	複数回	複数回	最低1回	△ (オプション)	×
例会オープニングにて 企業CM放映等	複数回	○	○	○	×	×
理事会訪問	1回	1回	△ (オプション)	△ (オプション)	△ (オプション)	×
SNS情報発信 (対内LINE,メルマガ)	○	○	○	○	○	△ (オプション)
委員会訪問	○	△ (オプション)	△ (オプション)	×	×	×
その他オーダーメイド 冠例会・アンケート協力	○	○	△ (オプション)	×	×	×

※ 物品での賛助の場合、物品の時価相当に応じて口数を算定

ブース出展の場合の賛助プラン

小売事業者等

Dプラン以上に加入いただいた場合、名古屋青年会議所が行う事業・例会でブース（最低1回）を設営いただき（費用応相談）、例会がきっかけとなった販売金額の20%（予定）を賛助金としてお支払いただきます。

セミナー開催の賛助プラン

セミナー開催企業等

名古屋青年会議所会員に対して、スキルアップや補助金・助成金の情報周知を目的としてセミナー開催の設営をさせていただき、動員数、開催回数など、セミナー開催の実施結果等に応じて賛助金をお支払いただきます。

